

心臓の手術を受けられる患者様へ(クリニカルパス)

～入院から手術当日まで～

目標: 心身ともに安定した状態で手術を迎える事ができる
身体的苦痛が軽減し、病状悪化の防止につなげることができる

- 計画: #1. 検査の結果について、医師から十分な説明を受けられるように配慮していきます。
#2. 術前の準備ができるように説明していきます。
#3. 不安があれば、いつでもたずねてください。(情報提供します。)
#4. 胸痛発作の誘発因子と予防対策について説明していきます。
#5. 胸痛発作時の対処方法について説明していきます。
#6. 適切な日常生活の管理方法を説明していきます。(安静、便通、塩分制限、睡眠など)

氏名 _____ 様
受け持ち医師 _____
受け持ち看護師 _____

手術日 _____ / _____ / _____ 主治医からの説明 _____ / _____

転倒転落リスク (有 ・ 無) _____
褥瘡リスク (有 ・ 無) _____

	入院～手術前日まで	手術前日(/)	手術当日(/)
説明	入院オリエンテーション 入院診療計画書の説明と同意 主治医から手術説明 (日付 /) 手術説明の際にお渡しする同意書(手術承諾書や輸血同意書など)を医師に提出 手術後は、西病棟4階術後回復室になります(面会制限があります) 西病棟6階の部屋は、荷物を一旦整理していただき、退室となります お荷物は、西病棟6階でお預かりいたします(ただし、貴重品は入れないようお願いいたします) * 家族のかたへ・・・手術当日は、6階のデイルームか、1階の売店裏の家族控え室での待機となります 手術当日の朝に、待機場所と連絡先をお知らせください 更生医療については、師長にご相談ください	必要物品の確認 食事は麻酔科の指示があります 時まで食事とれます 時まで水分とれます	起床後より、食べたり飲んだりできません 身に付けているものは、全て外しましょう 準備した荷物はあとでお預かりします
呼吸	禁煙 吸入(必要なかた) トリフロー 肺のリハビリへの受診(理学療法部) (上手な深呼吸の仕方、咳の仕方、痰の出し方の説明)		
処置	血糖測定 (あり ・ なし) 体重測定は毎日、朝食前をお願いします	毛剃り 硬膜外チューブを手術室で入れます (背中に入れる痛み止めの細い管)	処置室で首から点滴を入れます ベッドに移り全身消毒した後で寝たまま手術室へ行きます
内服	持参した薬は、入院時に確認します 中止する薬 (あり ・ なし)	内服薬は全て回収します 夜9時 睡眠薬 1錠 下剤 2錠 をお渡しします	朝に、必要な分のお薬をお持ちしますので、 少量の水で内服してください
検温	1日3回検温します 心不全など状態に応じて、適宜検温します		朝、血圧、体温を測ります
食事	塩分7g制限の食事		
活動と休息	安静の範囲は (室内 ・ 病棟内 ・ 階段使用不可 ・ 院内)です		
清潔	(入浴 ・ シャワー浴 ・ 体拭き) ができます		
排泄	尿をユリジェントに入れてください		
検査	採血 レントゲン 心電図 鼻の細菌検査 心エコー 頸部エコー 胸部CTおよび頭部CT 核医学検査 (心筋) 検尿 麻酔科 その他必要時検査あります		リストバンドを装着しているか確認します 化粧や化粧水はつけないでください 髪の毛の長い方は横に結んでください コンタクト、湿布、ヘアピン ピアスなどは、外してください かつらの方は、手術室までつけたままです

手術に必要な準備品

- ★バスタオル(1枚)
- ★タオル(2枚)
- ★洗面具
- ★コップ
- ★ティッシュペーパー
- ★入れ歯、容器
- ★眼鏡
- ★時計
- ★髭剃り
- ★前開きシャツ

これら全てに名前を記入し、一つの袋に入れて下さい。手術当日に、お預かりします。貴重品は、入れないで下さい。その他の荷物は(持ち帰られない最低限の荷物)西病棟6階に預けることができます。預ける場合は、当日に看護師に渡してください。

ベッドからの転落や転倒に注意しましょう!